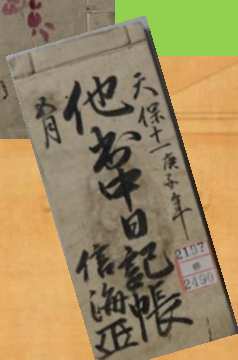
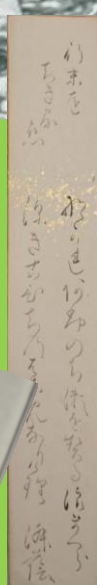
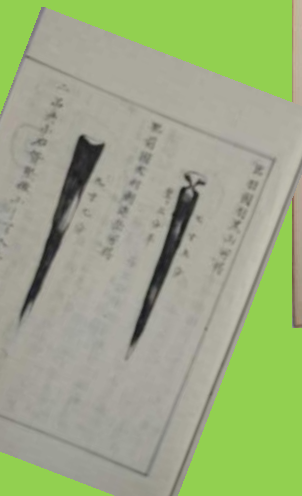
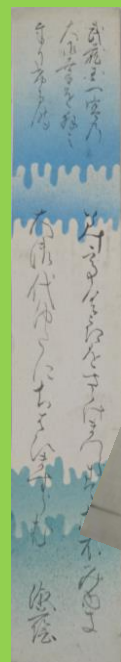


常設展示  
埼玉の人物

農村の国学者と歌人

# 井上淑蔭と林信海



平成 30 年

## 10月23日(火)～平成31年1月20日(日)

[休館日]月曜日(ただし11/5日、12/24日、1/14日は開館)

開館時間 9:00～16:30(観覧受付は16:00まで)  
会場 埼玉県立歴史と民俗の博物館 常設展示室第9室  
交通案内 東武アーバンパークライン(野田線)大宮公園駅下車徒歩5分  
観覧料 一般 300円(200円)/高校生・学生 150円(100円)  
※( )内は20人以上の団体料金  
※中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(付添1人を含む)は無料

主催 埼玉県立文書館  
共催 埼玉県立歴史と民俗の博物館  
問合せ 埼玉県立文書館 048-865-0112



図版は右上から時計回りに ①井上淑蔭肖像写真(個人蔵)、②和歌短冊、③石刻考、④和歌短冊、⑤林信海肖像画(個人蔵)、⑥他出中日記帳、⑦咏草六之巻、⑧赤尾村鹿絵図 ②～④:井上家文書、⑥～⑧:林家文書(埼玉県立文書館収蔵)

# I 国学者 <sup>いのうえよしかけ</sup> 井上淑蔭

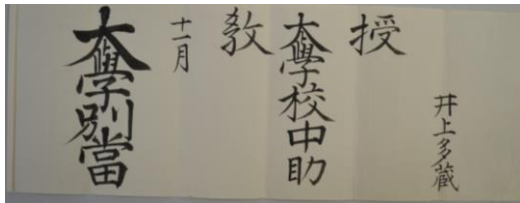
井上淑蔭は文化元年（1804）に、入間郡石井村（現坂戸市）に生まれ、17歳の時、江戸の国学者で歌人の清水浜臣（はまおみ）に入門しました。

20代から国語・国文学・神道・歴史など国学関係の書を85冊以上も著し、忙しい学究生活を送りました。さらに井上文雄・加藤千浪（ちなみ）ら、多くの歌人と交わり、和歌を詠むことを生涯の楽しみとしました。

明治2年（1869）66歳の時、昌平黌（しょうへいこう）の後身である大学校の教員、ついで神祇官（じんぎかん）の官員となりました。しかし1年余りで辞職して郷里へ帰り、神道の教導職（きょうどうしょく）を勤めながら、国学に余生を捧げました。

淑蔭は好古家（こうこか）でもあり、石棒（せきぼう）の起源に迫ろうとする『石剣考（せっけんこう）』を著しました。

明治19年（1886）、当時としては長寿の83歳でこの世を去りました。



大学校の辞令（井上家文書 438）

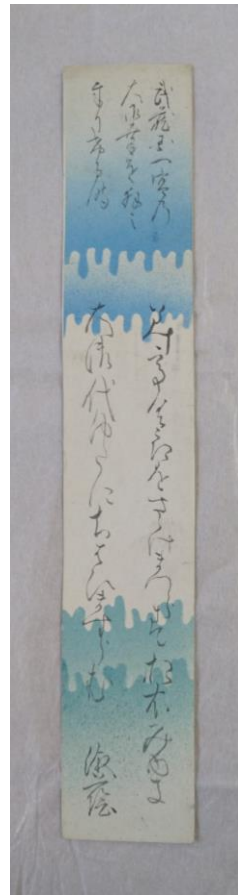


檀亭随筆（井上家文書791）  
日本語の特殊な言い回しや隠語に関する随筆。俳句季語の「今年鮎」も一年しか生きられない年魚に対しておかしな言葉と批判している。



井上淑蔭名刺（林家文書10245）  
落款に『餘志歌解』とあり、最後の志が和歌の研究であったと推察される。

大意 幣束（へいそく）を捧げられるための行幸です。天皇の世は神があまねく加護してくださることでしょう。



和歌短冊  
（井上家文書 1685）

武蔵国一宮の大御幸を押し奉りける時  
みてくらをきよけまつらすおほみゆき大御代ゆたにちはひますらむ 淑蔭



## II 名主歌人 はやしのぶうみ 林信海

林信海は、井上淑蔭とおなじ文化元年（1804）に、隣村の入間郡赤尾村（現坂戸市）に生まれ、国学・歌の師も入門した年も淑蔭と同じでした。

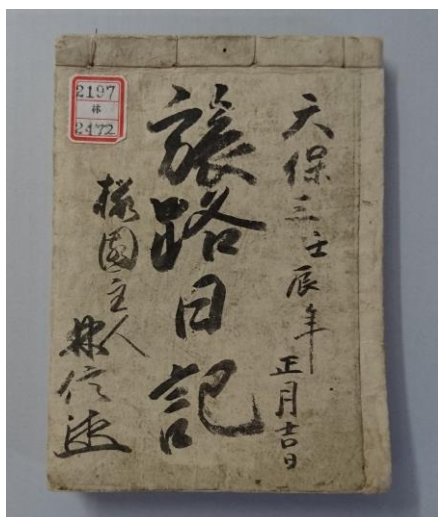
代々、赤尾村下分（しもぶん）の名主（なぬし）を勤める家柄で、天保2年（1831）27歳の時、父の病気によって名主代役となりました。

名主の職務や金銭出納の記録、日記、備忘録などを多数残しており、几帳面（きちょうめん）でまめな性格が窺われます。

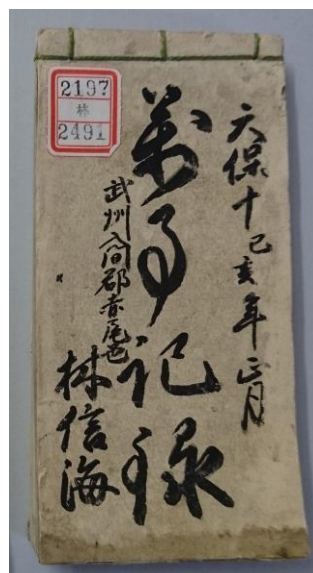
その一方で、趣味の川漁や湯治（とうじ）、酒や剣術などで英気を養いました。また、歌集『詠草（えいそう）』や歌日記も整然と纏（まと）めており、29歳の時に淑蔭と関西旅行に行った折の『旅路日記』も残されています。

硬骨漢（こうこつかん）の一面もあり、川越藩主に藩政に対する忌憚（きたん）のない『上書（じょうしょ）』を差し出しています。

文久2年（1862）59歳で他界しました。



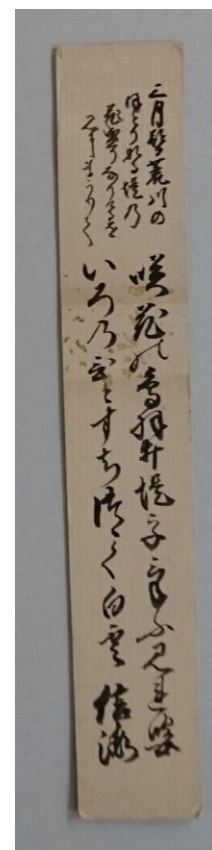
旅路日記（林家文書 2472）



万事記録  
（林家文書 2491）



詠草 六之巻（林家文書 7744）



和歌短冊  
（林家文書 2322）

三月朔日荒川のほとりなる堤の花盛りなりけるを見にまかりて  
咲花の鳥羽井堤をけふ見ればいろのひとすちつゝく白雲

信海

埼玉の人物「農村の国学者と歌人 井上淑蔭と林信海」展示資料一覧

I 国学者 井上淑蔭

No	文書番号	資料名
1	井上家蔵	井上淑蔭肖像写真(羽織袴)複写
2	井上家蔵	井上淑蔭肖像写真(狩衣)複写
3	井上家 438	辞令(大学校中助教)
4	井上家 701	加藤千浪著 岩殿日記
5	井上家 779	伊留麻乃沙謝礼
6	井上家 791	櫻亭随筆
7	井上家 2920	黒沢翁満編 忍府歌集 二編 夏秋の部
8	井上家 751	各自譚 初篇
9	井上家 126	石剣考
10	井上家 427	辞令(補権大講義)
11	井上家 778	造化考
12	井上家 681	語学捷徑 初編
13	井上家 2284	和歌短冊
14	井上家 1685	和歌短冊
15	井上家 2197	和歌短冊
16	井上家 1943	和歌短冊
17	井上家 1954	和歌短冊
18	井上家 1928	和歌短冊
19	井上家 2201	和歌短冊
20	林家 10245	井上淑蔭名刺

II 名主歌人 林信海

No	文書番号	資料名
1	林家蔵	林信海肖像画(複写)
2	林家 8692	赤尾村麁絵図
3	林家 2424	恋五十種和歌
4	林家 7743	咏草五之巻 従文政十丁亥年至文政十一戊子年
5	林家 2472	旅路日記(吉野など関西への旅行記)
6	林家 7744	咏草六之巻 従天保七丙申年至天保十一庚子年
7	林家 2491	万事記録
8	林家 2490	他出中日記帳
9	林家 7745	咏草七之巻 従天保十一庚子年至天保十四癸卯年
10	林家 7746	咏草八之巻 従天保十四癸卯年至弘化二乙巳年
11	林家 6775	箱根七温泉図
12	林家 2475	秩父三拾四ヶ所巡礼手控
13	井上家 2017	和歌短冊
14	井上家 2066	和歌短冊
15	井上家 2161	和歌短冊
16	井上家 2322	和歌小型短冊
17	林家 250	上書